

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成27年5月7日(2015.5.7)

【公開番号】特開2013-16464(P2013-16464A)

【公開日】平成25年1月24日(2013.1.24)

【年通号数】公開・登録公報2013-004

【出願番号】特願2012-94072(P2012-94072)

【国際特許分類】

H 05 B 33/02 (2006.01)

H 05 B 33/12 (2006.01)

H 01 L 51/50 (2006.01)

H 05 B 33/24 (2006.01)

【F I】

H 05 B 33/02

H 05 B 33/12 B

H 05 B 33/14 B

H 05 B 33/24

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月18日(2015.3.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

赤色を発する有機EL素子と緑色を発する有機EL素子と青色を発する有機EL素子とを有する表示装置であって、

前記青色を発する有機EL素子の光出射側にのみ発光効率を向上するための構造体が設けられていることを特徴とする表示装置。

【請求項2】

前記青色を発する有機EL素子の発光領域は、前記赤色を発する有機EL素子及び前記緑色を発する有機EL素子の発光領域よりも小さいことを特徴とする請求項1に記載の表示装置。

【請求項3】

前記青色を発する有機EL素子は蛍光を発することを特徴とする請求項2に記載の表示装置。

【請求項4】

前記前記赤色を発する有機EL素子及び前記緑色を発する有機EL素子は燐光を発することを特徴とする請求項3に記載の表示装置。

【請求項5】

蛍光を発する有機EL素子と燐光を発する有機EL素子とを有する表示装置であって、前記蛍光を発する有機EL素子の光出射側にのみ発光効率を向上するための構造体が設けられていることを特徴とする表示装置。

【請求項6】

前記蛍光を発する有機EL素子の発光領域は、前記燐光を発する有機EL素子の発光領域よりも小さいことを特徴とする請求項5に記載の表示装置。

【請求項7】

前記有機 E L 素子は共振器構造を有することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 8】

前記発光効率を向上するための構造体はレンズであることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 8 のいずれか一項に記載の表示装置を有することを特徴とするカメラ。